

THIRDWAVE製パソコン共通

# Windows セットアップ

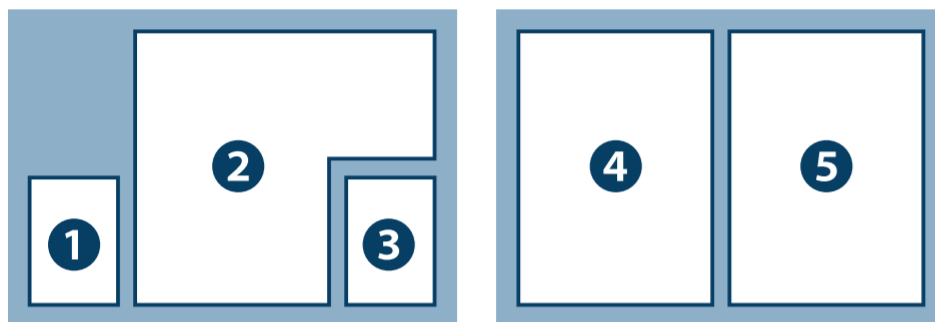
## 本編の構成

掲載位置は  
下図の番号で  
ご確認ください

- ① お客様へ
- ② Windowsのセットアップ
- ③ Windowsのライセンス認証
- ④ 「OA3版」Windowsの認証
- ⑤ 「DSP版」Windowsの認証

<表面>

<裏面>



## お客様へ

### 液晶ディスプレイのドット抜けについて

液晶ディスプレイ(LCD)は、非常に高精度な技術にて製造されておりますが、ごくまれにドット抜け(点灯しない、または常時点灯する画素)が発生することがございます。これはLCDの仕様であり現在の製造技術では完全に無くすることができません。

本製品は99.999%以上の有効表示画素がありますが、0.001%以下の画素の問題につきましては、正常品となります。また、この数は自然増減することがございますが、こちらもLCDの仕様によるもので故障や初期不良品ではございません。

### Windowsのセットアップ終了後、回復ドライブを作成しましょう

Windowsに不具合が発生してシステムの回復オプションが起動できない場合に備え、「回復ドライブ」を事前に作成しましょう。

もしもの際に回復ドライブから起動することで、システムの回復オプション、Windowsの再インストールなど、パソコンを修復することができます。(別冊「回復ドライブ・初期化方法」)



セットアップや Windows大型アップデートを行う際は、それらが失敗することを防ぐため、パーツの新規増設や周辺機器の接続を行わないでください。

特に、USB接続のカードリーダー / ライター、ハードディスク、SSD は接続しないでください。



## Windowsのセットアップ

- この作業はインターネット接続された環境で行います。
- この手順は、Windows 11 Pro バージョン 22H2 で作成しています。他のバージョンでは、表示される手順や画面が異なる場合がございます。

### 1 「国または地域はこれよりよろしいですか?」が表示されます

該当する地域を確認または選択し[はい]をクリックします。



### 2 「これは正しいキーボード レイアウトまたは入力方式ですか?」が表示されます

お使いのキーボードを確認し、[はい]をクリックします。



### 3 「2つ目のキーボードレイアウトを追加しますか?」が表示されます

ここでは例として、[スキップ]をクリックします。  
※ 追加のキーボードがある場合は[レイアウトの追加]をクリックし追加します。



### 4 自動的に「アップデートを確認しています。」などと表示しながら通信しますので待ちます



### 5 「ライセンス契約をご確認ください。」画面が表示されます

[同意] をクリックします。



### 6 「デバイスに名前を付けましょう」が表示されます

ここでは例として、[スキップ]をクリックします。  
※ 名前を設定する場合は[追加]をクリックし追加します。



PC名に全角文字(2バイト文字)が含まれていると、リモートデスクトップやサーバーに接続できません。PC名、ユーザーアカウント名、フォルダ名、は半角英数字を使用することをお勧めします。

**全角文字(2バイト文字)問題**  
ユーザーアカウント名、フォルダ名、インストール先のフォルダを指定する経路(インストールパス)の中に日本語文字や全角文字(2バイト文字)が含まれていると、「Microsoft Update」やソフトウェアのインストールに失敗する場合があります。

### Windows 11 Pro のみ

Windows 11 Proでは、ここで「このデバイスをどのように設定しますか?」が表示されます  
[個人用に設定]または[職場または学校用に設定する]を選択し、[次へ]をクリックします。



### 7 「Microsoft アカウントでサインイン」が表示されます

[サインイン] をクリックします。

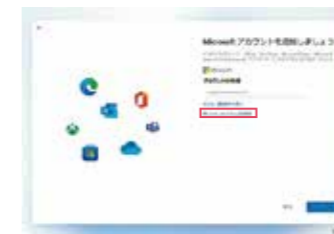


### 8 「Microsoft アカウントを追加しよう」が表示されます

新規に作成するため、[作成] をクリックします。



### 8 ①「新しいメールアドレスを取得」をクリックします



### ②新規に作成する[アカウント名]を入力し[次へ]をクリックします

ドメイン名は3種類から選択することができます。



### ③「パスワードの作成」が表示されます

作成したメールアドレスの[パスワード]を入力し[次へ]をクリックします。

「Microsoft アカウント パスワード」の要件を満たしていない場合は、エラーメッセージが表示されます  
・8文字以上  
・大文字、小文字、数字、記号から2種類以上の文字種を含む



### ④「お名前の入力」が表示されます

[姓名]を入力し、[次へ] をクリックします。



### ⑤「生年月日の指定」が表示されます

「国(日本)」を確認し、[生年月日]を入力、選択後、選択内容を再確認し、[次へ]をクリックします。



### ⑥「セキュリティ情報の追加」が表示されます

電話またはメールの追加を選択し、適宜入力、内容を再確認し、[次へ] をクリックします。



### Windows Hello 対応製品のみ

ここで顔認証設定画面が表示されます。  
必用に応じて設定、またはスキップしてください。

### 9 「PIN を作成します」が表示されます

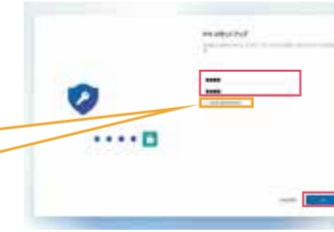
[PIN の作成]をクリックします。



### 10 「PIN のセットアップ」が表示されます

PIN を入力し、[OK] をクリックします。

PIN に英字と記号を使用するには「英字と記号を含める」に✓を入れます。



### 11 「デバイスのプライバシー設定の選択」が表示されます

スクロールダウンし、[同意] をクリックします。



### 12 「エクスペリエンスをカスタマイズしよう」が表示されます

※ ここでは例として [スキップ] をクリックします。



### 13 「OneDrive を使用してファイルをバックアップ」が表示されます

[次へ] をクリックします。



### 14 「GAME PASS」登録画面が表示されます

ここでは例として[今はしない]をクリックします。



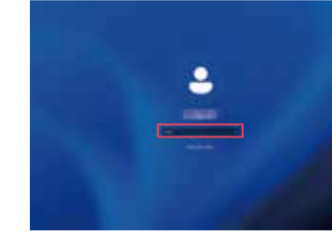
### 15 「アップデートを確認しています。」が表示されます

その後「こんにちは」から自動的に画面が移行し、「準備しています。」の後再起動します。



### 16 Windows 11 が起動します

画面のどこかをクリックするか、キーボード [ Enter ] キーを押すとログイン画面に変わります。



PINを入力します。

### 17 デスクトップ画面が表示され、Windows 11のインストールが完了します

スタートメニューはすぐに閉じます。



このセットアップでは、標準的な「インターネット接続あり/ メールアドレス・Microsoft アカウント新規取得」のセットアップ方法を掲載しています。その他のセットアップ方法につきましては、以下の FAQ を参照してください。  
▶ Windows初回起動時のセットアップ手順について <http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/11712>



## Windowsのライセンス認証

### プロダクトキーとは

プロダクトキーとはWindowsのライセンス認証に必要な英字と数字を組み合わせた25桁のコードです。このキーはWindowsの初期設定時に入力を行うことにより、認証された正規のWindowsを使用することができるようになります。

### プロダクトキーの入力方法について

搭載されているWindowsの種類により、プロダクトキー入力方法は異なります。

Windows インストールディスクが  
付属していない場合

OEMライセンス認証3.0採用  
OA3モデル

プロダクトキーはパソコン本体にデータとして記録されています。Windows の初期設定時に、プロダクトキーは自動で入力されます。

詳しくは本紙裏面  
「OA3版」Windowsの認証  
をご確認ください

Windows インストールディスクが  
付属している場合

OEM ライセンス認証3.0 採用  
OA3モデル以外のモデル (DSP版)

パソコン裏面に貼付されたラベル(COAラベル)から、プロダクトキーを確認して手動で入力を行います。

詳しくは本紙裏面  
「DSP版」Windowsの認証  
をご確認ください

マイクロソフト社関連サイト

Windowsのライセンス  
認証エラーに関するヘルプ



ライセンス認証のトラブル  
シューティングツールを  
使用する



Windows のライセンス  
認証を行う



ハードウェア構成の変更後  
Windowsのライセンス  
認証をもう一度行う



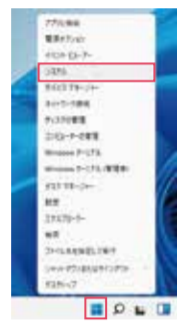
# 「OA3版」Windowsの認証

## 「OA3版」の認証(アクティベーション)に関する事前確認

- ▶ 「OA3版」は自動デジタル認証方式のため、インターネット接続環境があれば、従来必要とされていたインストール時またはインストール後のプロダクトキー入力不要です。インターネットに接続する環境がない場合は、画面にライセンス認証を促すポップアップが表示されますので、表示に従って電話にてライセンス認証を行います。
- ▶ セットアップ時に自動認証されていない場合でも、一定時間(期間)後に自動的に認証されます。
- ▶ Windows Update等が実行される際も、PC内部のライセンスキー情報が参照され、自動的に認証(アクティベーション)が行われます。
- ▶ Microsoft アカウント登録時にPC内部に保存されたライセンスキーと関連付けられます。
- ▶ ライセンスの認証状況は、「Windowsの設定」画面に表示されます。必要に応じて確認作業を実行してください。

## ライセンス認証(アクティベーション)の状況を確認する手順

1 [スタート]を右クリックし[システム]を選択します



2 「システム > バージョン情報」が表示されます

スクロールダウンし、[プロダクト キーとライセンス認証]をクリックします。



3 「システム > ライセンス認証」が表示されます

「ライセンス認証」をクリックします。  
「Windows は Microsoft アカウントにリンクされたデジタルライセンスによってライセンス認証されています」の表示があれば、自動的に正常終了しています。画面右上の[X]をクリックし、確認画面を閉じます。



通常、インターネットに接続された環境下では自動的にライセンス認証が行われますが、「認証サーバー ビジー」等の理由で、ライセンス認証が成功するまでしばらくお待ちが必要な場合があります。



## 認証されていないライセンスの改善(アクティベーション)を試す手順

Windowsのインストール後、相当期間(1~2週間程度)が経過したにもかかわらず、何らかの理由で「Windowsはライセンス認証されていません」のメッセージが表示される場合があります。この様な場合に、手動でデジタル認証処理を催促し、その結果を確認する2通りの手順について説明します。

手順1 「トラブルシューティング」を利用する

この作業はインターネット接続された環境で「管理者」のログインで行います。

手順2 「Windows Update」を利用する

## 手順1 「トラブルシューティング」を利用する

1 「ライセンス認証のエラー画面より[トラブルシューティング]をクリックします



2 トラブルシューティングが始まり「ライセンス認証の問題を検出しています…」が表示されます



問題検出が完了するまでしばらく待ちます。

3 5分~10分後に「トラブルシューティングが完了しました」が表示されます



ライセンス認証されない理由を確認します。

※ライセンス認証されない原因は様々です。エラー内容に応じてその原因を取り除き「認証状況」を再確認します。

※ライセンス認証エラーの表示例

## 手順2 「Windows Update」を利用する

1 [スタート]を右クリックし[システム]を選択します



2 「システム > バージョン情報」が表示されます

[ Windows Update ] をクリックします。



3 「Windows Update」が表示されます

「Windows Update」の詳細が表示されていない場合は[更新プログラムのチェック]をクリックします。



4 「更新プログラムを確認しています..」の処理完了を待ちます



5 未アップデートの項目がある場合、自動的に該当する処理が実行されます



6 アップデートの種別により「再起動」が必要な場合があります

[今すぐ再起動する] をクリックします。



7 「完全シャットダウン」を行います

※(Shift キー + [シャットダウン])  
※通常の「シャットダウン」と一部、操作が異なります。  
[スタート] → [電源] をクリックし「Shift」キーを押しながらメニューの[シャットダウン]をクリックします。



8 再度、PCを起動し「ライセンス認証」より認証結果を確認します

# 「DSP版」Windowsの認証

## 「DSP版」プロダクトキーの取扱い方法

「DSP版」対応のPCでは、Windowsインストール用 DVDが付属品として同梱されています。プロダクトキーは例のように、PCの裏面や側面に貼付されています。

プロダクトキーの貼付例: 赤枠



Windowsメディアケースの表面に貼られているCOAラベルは台紙部分のみです。

▼ メディアケース

ピンクの部分にプロダクトキー情報はありません。

プロダクトキーが印刷されている部分は、上記の通りあらかじめ台紙から剥がされPC側面または底面に貼られて出荷されています。

## プロダクトキーの確認

プロダクトキーは、「Product Key」☞と記載されている「-」で区切られた英字と数字を組み合わせた25桁のコードです。



プロダクトキー

PC裏面に貼付されているプロダクトキーはセキュリティ管理のため、一部がスクラッチ用コーティングされています。



25桁全ての情報を確認するため、コーティングされた部分を爪や硬貨を用いて軽く削ります。強く削ると印刷されたプロダクトキーの文字を破壊し、判読不能となりますのでご注意ください。

プロダクトキーの再発行は、新規購入扱いとなり有償です。

WindowsのCOAラベル(プロダクトキーシール)のスクラッチ保護について  
<http://faq3.dospara.co.jp/faq/show/4096>



ラベルが破れたり汚れて読めなくなってしまうとのために、プロダクトキーを控えておきましょう。



## 「DSP版」のWindowsをライセンス認証する手順

この作業はインターネット接続された環境で行います。

1 PC本体側面または底面貼付のCOAラベルのプロダクトキーを確認します



2 [スタート]を右クリックし[システム]を選択します



3 「システム > バージョン情報」が表示されます

スクロールダウンし、[プロダクト キーとライセンス認証]をクリックします。



4 「システム > ライセンス認証」が表示されます

「プロダクト キーを変更する」欄(変更)をクリックします。



5 「プロダクト キーの入力」が表示されます

[プロダクト キー]を入力し、[次へ]をクリックします。

※ハイフン(-)は5桁入力することに自動的に挿入されます。



6 「Windowsのライセンス認証」が表示されます

[ライセンス認証] をクリックします。

インターネットを介して自動的に「Windows のライセンス認証」処理が開始されます



7 「Windows はライセンス認証済みです」が表示され、正常に終了します

表示が変更されました。



プロダクトキーの入力を誤ると「Windows のライセンス認証を行うことができません」が表示されます。ラベルに印刷されたプロダクトキーの文字列を確認し、手順5から再度実行します。

